

平成 30 年度オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業  
オリンピック・パラリンピック教育推進事業地域セミナー

日 時：平成 30 年 6 月 20 日（水） 13 時 30 分～16 時 30 分

場 所：山口市滝町 1 番 1 号 山口県庁 4 階共用第 3 会議室

参加者数：36 名（推進校 8 名、自治体 24 名、大学 4 名）

概 要：

1. 開会行事

山口県教育庁学校安全・体育課課長 原井 進

2. オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業の概要

筑波大学体育系准教授 宮崎 明世

3. 他の地域拠点におけるオリンピック・パラリンピック教育実践事例紹介

「日本財団パラリンピックサポートセンター事業教材（I'mPOSSIBLE）」紹介

筑波大学体育系助教 大林 太朗

— 休憩 —

4. 本事業に係る事務手続き等に関する説明

山口県教育庁学校安全・体育課学校体育班指導主事 大庭 紀之

5. 質疑応答、諸連絡

6. 閉会行事

大庭 紀之

7. 各校との打合せ

（推進校と筑波大学スタッフ）

（推進校と県教委）

内容詳細：

● 開会挨拶

山口県教育庁学校安全・体育課課長原井氏より挨拶があった。

● オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業の概要

筑波大学体育系准教授宮崎氏より本事業の趣旨や目的、事業内容について説明された。

● 他の地域拠点におけるオリンピック・パラリンピック教育実践事例、「日本財団パラリンピックサポートセンター事業教材（I'mPOSSIBLE）」紹介

筑波大学体育系助教大林氏より、展開の方法に沿った各地域拠点における特徴的な

実践事例や教材が紹介された。また、日本財団パラリンピックサポートセンター事業教材（I'mPOSSIBLE）も紹介された。その後、筑波大学客員教授江上氏よりおもてなし講座が紹介された。

- **本事業に係る事務手続き等に関する説明**

最初に、宮崎氏よりアンケート調査協力について説明された。その後、山口県教育庁学校安全・体育課学校体育班指導主事大庭氏より実施内容、予算、実践報告書について説明された。また、「遊び・運動大好き！やまぐちっ子育成事業モデル校」も兼ねているので、体力向上も合わせて実践することが言及された。

- **質疑応答、諸連絡**

①最終的には、いつまでに実践報告書を提出すれば良いか。  
→2学期末を目処に提出すること。

- **閉会挨拶**

大庭氏より挨拶があった。

- **各校との打合せ**

各校と教育庁、筑波大学スタッフと今年度の実施についての打ち合わせを行い、散会した。



写真 1. 会場の様子①



写真 2. 会場の様子②



写真 3. 会場の様子③